

授 業 科 目 名	「生活に身近な法律」(法学)				
担 当 教 員	河合正雄・成田史子・平野潔・吉村顕真・長谷河亜希子				
学 期	後期	曜日・時限	10/27-28, 11/18, 12/15-16	単 位	2 単 位
【授業としての具体的到達目標】					
民商法、社会法、刑事法および憲法の基本的な概念や仕組みを学ぶことで、法学に興味関心を持っていただき、法学の基礎的能力を修得します。					
【授業の概要】					
法学未修者を念頭に置いた科目です。民商法、社会法、刑事法および憲法の基本を学び、大学院で開講される専門的な科目に展開させていくための基礎をつくります。					
【授業内容予定】					
第1回：民法－実親子関係（吉村）10/27(土)1240-1410					
第2回：民法－実親子関係（吉村）10/27(土)1420-1550					
第3回：民法－養親子関係（吉村）10/27(土)1600-1730					
第4回：会社法入門－コーポレートガバナンスの仕組み（長谷河）10/28(日)1240-1410					
第5回：独占禁止法入門－民主的な市場経済を目指して（長谷河）10/28(日)1420-1550					
第6回：消費者法入門－消費者団体訴訟を中心に（長谷河）10/28(日)1600-1730					
第7回：社会法－労働契約の締結とその法的問題（成田）11/18(日)1240-1410					
第8回：社会法－労働契約の展開とその法的問題（成田）11/18(日)1420-1550					
第9回：社会法－労働契約の展開とその法的問題（成田）11/18(日)1600-1730					
第10回：刑法の考え方－刑法はどんな法律か（平野）12/15(土)1240-1410					
第11回：刑事裁判の基本原則					
－刑事裁判はどのような手続きですすめられるのか（平野）12/15(土)1420-1550					
第12回：犯罪者処遇の諸問題					
－判決後はどのような処遇が待っているのか（平野）12/15(土)1600-1730					
第13回：なぜ憲法があるのか－憲法学の基本的な発想（河合）12/16(日)1240-1410					
第14回：基本的人権－注目すべき最近の判例を題材として（河合）12/16(日)1420-1550					
第15回：統治組織－注目すべき最近の判例を題材として（河合）12/16(日)1600-1730					
【教材・テキスト】					
事前に購入していただく教材はありません。各担当者が用意いたします。					
【参考文献】 事前に購入していただく教材はありません。					
【成績評価の方法および採点基準】 報告内容や授業への貢献、受講状況によって評価します。					
【授業形式・形態および授業方法】					
教員5名のオムニバス形式で授業を行うため、1日3コマ完結型になります。					
【留意点・予備知識等】 受講生と相談の上、開講日と内容を変更することがあります。					
【オフィスアワー】					
河合正雄（水曜1240-1410）		成田史子（火曜0840-1010）		平野潔（木曜1020-1150）	
吉村顕真（火曜1020-1150）		長谷河亜希子（火曜1420-1550）			